

社会資本総合整備計画

子育て・人育て・まち育てによる小城市南部の生活拠点の再生

平成31年1月

佐賀県 小城市

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成30年7月23日

計画の名称	子育て・人育て・まち育てによる小城市南部の生活拠点の再生							重点配分対象の該当	○																							
計画の期間	平成31年度～平成35年度（5年間）			交付対象	小城市																											
計画の目標	大目標『子育て・人育て・まち育てによる小城市南部の生活拠点の再生』 目標1：子育て世代を中心とした、すべての世代が住みたいと思うまちづくり 目標2：子育て・人育てを支える交流と活動の拠点づくり 目標3：交流と活動をまちの魅力と賑わい創出につなげるまちづくり																															
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 牛津拠点地区の人口 1,312人を 1,550人に増加 ・ 空き店舗の解消件数 0件を 5件に増加 ・ 計画期間に整備される拠点等を活用した住民参加イベントの年間実施件数 0件/年を 4件/年に増加 																															
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H31当初)</th> <th>中間目標値 (H33末)</th> <th>最終目標値 (H35末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定住人口</td> <td>1,312人</td> <td>－</td> <td>1,550人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空き店舗の解消</td> <td>0件</td> <td>－</td> <td>5件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>住民参加イベント</td> <td>0件/年</td> <td>－</td> <td>4件/年</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (H33末)	最終目標値 (H35末)	定住人口	1,312人	－	1,550人		空き店舗の解消	0件	－	5件		住民参加イベント	0件/年	－	4件/年	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																												
	当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (H33末)	最終目標値 (H35末)																													
定住人口	1,312人	－	1,550人																													
空き店舗の解消	0件	－	5件																													
住民参加イベント	0件/年	－	4件/年																													
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	330百万円	A	330百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%																				
交付対象事業																																
A 基幹事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考															
A-1	都市再生	一般	小城市	直接	小城市	都市再生整備計画事業 牛津地域拠点地区	A=54.8ha、牛津駅周辺整備	小城市	H31	H32	H33	H34	H35	330	－	－																
									合計					330																		
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考															
									合計					0																		
C 効果促進事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																	
									合計					0																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																				
1-C-1																																
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																	
D-1										合計																						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																				
1-D1																																

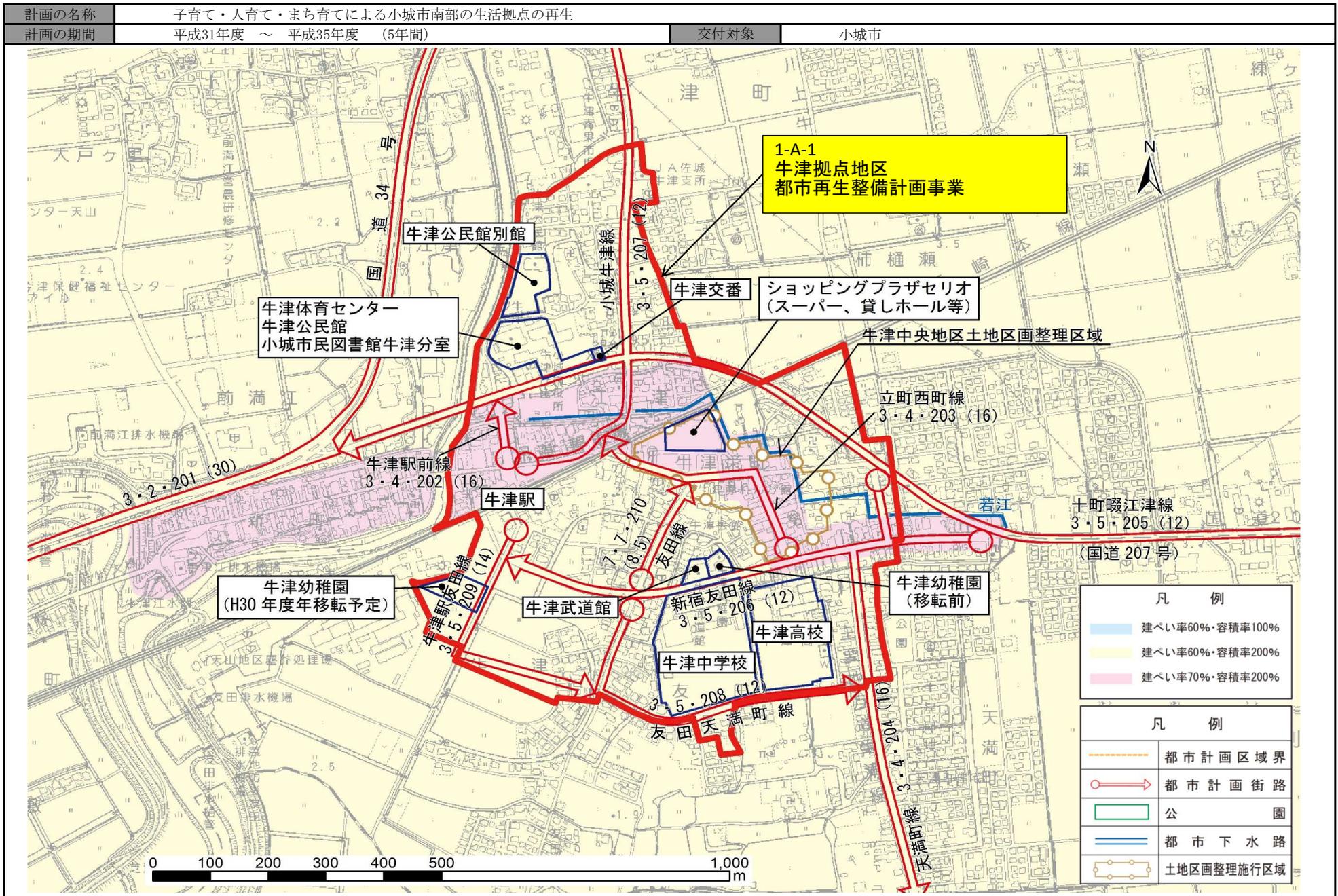
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H31	H32	H33	H34	H35
配分額 (a)	56.50				
計画別流用 増△減額 (b)	△ 3.45				
交付額 (c=a+b)	53.05				
前年度からの繰越額 (d)	0.00				
支払済額 (e)	45.70				
翌年度繰越額 (f)	7.35				
うち未契約繰越額 (g)	7.35				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	13.9%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	まちなか交流 広場の用地交 渉不調のため				

※ 平成31年度以降の各年度の決算額を記載。

住環境整備・都市再生整備



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 牛津拠点地区都市再生整備計画

事業主体名: 小城市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画が上位計画等と適合している。	○
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑦十分な事業効果が見込める。	○
⑧他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑨計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑩地域の協力が見込める。	○
⑪関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○